

数 量 計 算 書

仕様書番号 下第 8-2 号

工 事 名 北切地区面整備（第 7 工区）工事

推 進 工 数 量 計 算 書

国道横断(1414路線)区間

仕様書番号 下第8－2号

工 事 名 北切地区面整備（第7工区）工事

§ 1. 数量総括表

数量総括表 1

[illegible]

数量総括表 2

工種	名 称	規 格	単位	数 量				備 考
				M. 12	M. 13	計	設計計上数値	
立坑土工	立坑土工	機械掘削	バックホウ 0.8m3	m3				
		圧入掘削	クラムシェルデレスコ 0.4m3土砂	m3	10.7	6.1	16.8	17
			クラムシェルデレスコ 0.4m3泥岩	m3	2.2	0.9	3.2	3
		モルタル充填	1:3	m3	6.5	0.6	7.0	7
		機械埋戻	砂	m3				
		〃	路床(購入土)	m3	2.9	0.8	3.7	4
		残土処分		m3	7.2	7.8	15.0	15
	立坑留土工	仮設ケーシング	φ 1500 t=12mm	m		2.000	2.000	2.0
			φ 2000 t=16mm	m	2.000		2.000	2.0
		先頭ケーシング	φ 1500 t=12mm	m		2.000	2.000	2.0
			φ 2000 t=16mm	m	2.000		2.000	2.0
			超硬チップ	個	33	25	58	58
		最終ケーシング	φ 1500 t=12mm	m		1.700	1.700	1.7
			φ 2000 t=16mm	m	1.900		1.900	1.9
		圧入長	粘性土 N≦5	m	0.802	0.821	1.623	1.6
			礫質土 N≦30	m	1.200	1.200	2.400	2.4
			転石混り土 30<N≦50	m	1.200	1.200	2.400	2.4
			中硬岩 qu=20～60N/mm2未満	m	0.698	0.479	1.177	1.2
		引抜き長	φ 1500 t=12mm	m				
			φ 2000 t=16mm	m				
		ボルト接合	φ 1500 t=12mm	箇所		1	1	1
			φ 2000 t=16mm	箇所	1		1	1
		溶接接合	φ 1500 t=12mm	箇所		1	1	4.7m/箇所
			φ 2000 t=16mm	箇所	1		1	6.3m/箇所
		底部コンクリート	18-8-20	m3	0.5	0.3	0.8	0.8
		ケーシング切断	SS400 t=12mm	m	12.56	10.00	22.56	22.6
		ケーシングスクラップ	SS400 t=12mm	t	0.791	0.482	1.273	1.3
	路面覆工	覆工板設置	鋼製 φ 1500	枚		1	1	1
			鋼製 φ 2000	枚	1		1	1
		覆工板撤去	鋼製 φ 1500	枚		1	1	1
			鋼製 φ 2000	枚	1		1	1
		覆工板損料	鋼製 φ 1500	枚		1	1	1
			鋼製 φ 2000	枚	1		1	1
		覆工板搬入	鋼製 φ 1500	枚		1	1	1
			鋼製 φ 2000	枚	1		1	1
		覆工板搬出	鋼製 φ 1500	枚		1	1	1
			鋼製 φ 2000	枚	1		1	1
薬液注入工	二重管ストレーナー工法				上流側	下流側		
		坑口部	複相	本	12	6	18	18
		〃	一次注入 瞬結材	kg/本	255	253	508	508
		〃	二次注入 緩結材	kg/本	428	425	853	853

数量總括表 3

[illegible]

路線名	管径	マンホール 番 号		マンホール 種 別		中間距離 A	管減長 B		管体延長 C=A-B	推進減長 D		推進延長 (管布設工) E=A-D	空 伏 基礎減長 G F=D-B	空 伏 基礎減長 G H=D-G		管 本 数 I=C÷L						摘 要
		下	上	下	上		下	上		下	上			下	上	L=1.00m 70N/mm2	L=1.00m 50N/mm2	L=1.00m 70N/mm2	L=1.00m 50N/mm2			
		流	流	流	流		流	流		流	流			流	流	SJS 埋込ケー	SJS 埋込ケー	SJS ケー無	SJS ケー無			
単 位	mm	No.		号		m	m		m	m		m	m	m		本						
小数点	—	—		—		2 位	2 位		2 位	2 位		2 位	2 位	2 位		単 位 限						
1414	RS 300	M.12	M.13	1号組立	2号組立	27.70	0.45	0.60	26.65	1.00	0.75	25.95	0.55	0.475	0.53	—	26	1				
																						クッション材3mm考慮 機械器具損料
【諸元】(M12⇒M13) 工 法：泥土圧方式 一工式 圧送排土方式(φ250mm用) 管 渠：推進工法用レジンコンクリート管φ300mm 土 質：粗石混り礫質土[C] 日進量=3.6m/日 L=31.00m 土留工：発進 --- 鋼製ケーシング方式(回転圧入式)立坑 φ2000mm 到達 --- 鋼製ケーシング方式(回転圧入式)立坑 φ1500mm 【管推進工】(定置式プラント) 区間延長：L1=27.70m 管渠延長：L2=26.65m 推進延長：L3=25.95m																						
計						27.70			26.65			25.95	0.55		0.53	—	—	26	1	—		



エースモール工法協会 圧送排土方式 技術・積算資料P26
2025年4月
排土量=
{0.131×(1+150/100)×(90/100)}×25.95= 7.65 m3
粗石混り礫質土 C

掘削体積	注入率	排土率	推進延長
0.131	150	90	25.95

§ 2-2. 添加材

[illegible]

§ 2-3. 推進設備

[illegible]

§ 5. 立坑土工

[illegible]

[illegible]

§ 6. 土留工

材 料 計 算 書				
種 別	算 式		単位	数 量
M. 12 発進立杭				
仮設 ケーシング	φ 2000 t=16mm		m	2.000
ケーシング	φ 2000 t=16mm	2.000 + 1.900	m	3.900
		先頭ケーシング 最終ケーシング		
刃先	超硬チップ		個	33
圧入長	φ 2000 t=16mm	4.028 - 0.128	m	3.900
	砂質土	N ≤ 30 ※層区分 N値はBorNO. 1 (R2) 柱状図使用	m	
	〃	30 < N ≤ 50 〃	m	
	粘性土	N ≤ 5 〃	m	0.802
	〃	5 < N ≤ 30 〃	m	
	礫質土	N ≤ 30 〃	m	1.200
	転石混り土	30 < N ≤ 50 〃	m	1.200
	中硬岩	qu=20～60N/mm2未満 ケコム工法積算資料	m	0.698
		計		3.900
引抜き長	φ 2000 t=16mm		m	
ボルト接合	φ 2000 t=16mm		箇所	1
溶接接合	φ 2000 t=16mm	推進工法立坑編 P151より	箇所	1
		L= 6.3 m/箇所 × 1 箇所	m	6.3
底部 コンクリート	18-8-20 φ 2000	推進工法立坑編 P151より	m3	0.5
ケーシング 切断工	SS400 t=16mm	$\pi \times 2.000 + 1.000 \times 4$	m	10.28
	VU φ 150	$\pi \times (0.165 + 0.050 \times 2) \times 1$	m	0.83
	推進レジン管 RS φ 300	$\pi \times (0.360 + 0.050 \times 2) \times 1$	m	1.45
		計	m	12.56

[illegible]

材 料 計 算 書				
種 別	算 式		単位	数 量
M. 13 到達立杭				
仮設 ケーシング	φ 1500 t=12mm		m	2.000
ケーシング	φ 1500 t=12mm	2.000 + 1.700	m	3.700
刃先	超硬チップ	先頭ケーシング 最終ケーシング	個	25
圧 入 長	φ 1500 t=12mm	3.867 - 0.167	m	3.700
	砂質土	N ≤ 30 ※層区分 N値はBorN0.1(R2)柱状図使用	m	
	〃	30 < N ≤ 50 〃	m	
	粘性土	N ≤ 5 〃	m	0.821
	〃	5 < N ≤ 30 〃	m	
	礫質土	N ≤ 30 〃	m	1.200
	転石混り土	30 < N ≤ 50 〃	m	1.200
	中硬岩	qu=20～60N/mm2未満 ケコム工法積算資料	m	0.479
		計		3.700
引抜き長	φ 1500 t=12mm		m	
ボルト接合	φ 1500 t=12mm		箇所	1
溶接接合	φ 1500 t=12mm		箇所	1
		L= 4.7 m/箇所 × 1 箇所	m	4.7
底部 コンクリート	18-8-20 φ 1500	推進工法立坑編 P151より	m3	0.3
ケーシング 切断工	SS400 t=12mm	$\pi \times 1.500 + 1.000 \times 4$	m	8.71
	推進レジン管 RS φ 300	$\pi \times (0.310 + 0.050 \times 2) \times 1$	m	1.29
		計	m	10.00

[illegible]

§ 7. 路面覆工

材 料 計 算 書				
種 別	算 式		単位	数 量
M. 12 発進立坑				
覆工板設置	円形覆工版 φ 2000用	参考重量=1, 160kg/枚	枚	1
覆工板撤去	円形覆工版 φ 2000用		枚	1
覆工板損料	円形覆工版 φ 2000用		枚	1
覆工板搬入	円形覆工版 φ 2000用		枚	1
覆工板搬出	円形覆工版 φ 2000用		枚	1
M. 13 到達立坑				
覆工板設置	円形覆工版 φ 1500用	参考重量=730kg/枚	枚	1
覆工板撤去	円形覆工版 φ 1500用		枚	1
覆工板損料	円形覆工版 φ 1500用		枚	1
覆工板搬入	円形覆工版 φ 1500用		枚	1
覆工板搬出	円形覆工版 φ 1500用		枚	1
覆工板搬入・搬出重量		1. 160 + 0. 730 = 1. 890	t	1. 89

§ 8. 舗装工

材 料 計 算 書				
種 別	算 式			単位 数 量
M. 12 発進立坑	銅製ケーシング φ 2000			
仮復旧工	町道 (1)			
舗装切断	As t=4cm	2.032×4	m	8.13
舗装取壊	As t=4cm	2.032×2.032	m ²	4.13
残塊処分	Asガラ	4.13×0.04	m ³	0.17
仮復旧工				
表層工	再生密粒度As(13) t=4cm	$2.032 \times 2.032 - \pi/4 \times (0.654^2)$	m ²	3.79
下層路盤工	RC-30 t=10cm	$2.032 \times 2.032 - \pi/4 \times (0.654^2)$	m ²	3.79
本復旧工				
舗装切断	As t=4cm	2.632×4	m	10.53
舗装取壊	As t=4cm	2.632×2.632	m ²	6.93
残塊処分	Asガラ	6.93×0.04	m ³	0.28
表層工	再生密粒度As(13) t=4cm	$2.632 \times 2.632 - \pi/4 \times (0.654^2)$	m ²	6.59
プライムコート			m ²	6.59
立坑部				
M. 13 到達立坑	銅製ケーシング φ 1500			
仮復旧工	町道 (1)			
舗装切断	As t=4cm	1.524×4	m	6.10
舗装取壊	As t=4cm	1.524×1.524	m ²	2.32
残塊処分	Asガラ	2.32×0.04	m ³	0.09
表層工	再生密粒度As(13) t=4cm	$1.524 \times 1.524 - \pi/4 \times (0.654^2)$	m ²	1.99
下層路盤工	RC-30 t=10cm	$1.524 \times 1.524 - \pi/4 \times (0.654^2)$	m ²	1.99
本復旧工				
舗装切断	As t=4cm	2.124×4	m	8.50
舗装取壊	As t=4cm	2.124×2.124	m ²	4.51
残塊処分	Asガラ	4.51×0.04	m ³	0.18
表層工	再生密粒度As(13) t=4cm	$2.124 \times 2.124 - \pi/4 \times (0.654^2)$	m ²	4.18
プライムコート			m ²	4.18

1. 注入率

土 質	N 値		瞬 結 型	緩 結 型	
			注 入 率 (%)	注 入 率 (%)	
粘 性 土	ゆるい～中位	0～ 4	14.0	14.0	1：1
	中位～締った	4～ 8	12.0	12.0	1：1
砂 質 土	ゆるい～中位	0～30	13.5	27.0	1：2
	中位～締った	30以上	7.0	24.5	1：3.5
砂 礫 土	ゆるい～中位	0～50	14.4	21.6	1：1.5(止水目的)
	中位～締った	50以上	12.6	18.9	1：1.5(止水目的)

2. 注入量

$V = v \cdot \rho \cdot \alpha$

土 質	平 均 N 値	①	②	③=①×②	④	⑤	③×④	③×⑤	溶 液 型（水ガラス系薬液） 削 孔 長	土 被 り 長
		注 入 面 積 A (m2)	注 入 高 m	注 入 対 象 土 量 v (m3)	注 入 率 α (%)		注 入 量 V (キロリットル)		L	L2
					瞬結型	緩結型	瞬結型	緩結型	(m)	(m)
粘 性 土	3	11.46		0.00	14.0	14.0	0.000	0.000	0.802	1.302
砂 質 土	2	11.46	0.700	8.02	13.5	27.0	1.083	2.165	1.200	
砂 礫 土	21	11.46	1.200	13.75	14.4	21.6	1.980	2.970	1.200	
計			1.900	21.77			3.063	5.135	3.202	

注入本数 (n) = 注入面積 (m2) / 1.00
= 11.46 / 1.00
= 12 本

3. 1本当り施工時間(Ts)

(1) 1本当り機械準備時間(T1) T1 = 14 分/本

(2) 1本当り削孔時間(T2) T2 = Σ (γ1×L)

土 質	砂 礫 土	砂 質 土	粘 性 土
γ 1	8.0	5.0	4.0

粘性土		砂質土		砂礫土		T2 分/本
γ 1	L	γ 1	L	γ 1	L	
4.0	0.802	5.0	1.200	8.0	1.200	18.81

(3) 1本当り注入時間(T3) T3 = Qs / qs

Qs リットル	qs リットル/分	T3 分/本
683.17	16	42.70

(4) 1本当り土被り引抜時間(T4) T4 = γ2×L2

γ 2 分/ｍ	L2 m	T4 分/本
2.0	1.302	2.60

(5) 1本当り施工時間(Ts) Ts = T1+T2+T3+T4

T1 分/本	T2 分/本	T3 分/本	T4 分/本	Ts 分/本
14	18.81	42.70	2.60	78.11

4. 注入材料使用量

$Qs = (V \times 1000) / n$

V キロリットル	n 本	Qs リットル/本
8.20	12	683.17

	V キロリットル	n 本	Qs リットル/本
瞬結材	3.063	12	255.25
緩結材	5.135	12	427.92

5. 1日当り施工本数

$N = (60 \times H) / Ts \times 2(4)$

H 時間	Ts 分/本	セット	N 本/日
6.3	78.11	2	9.68

1. 注入率

土 質	N 値		瞬 結 型	緩 結 型	
			注 入 率 (%)	注 入 率 (%)	
粘 性 土	ゆるい～中位	0～ 4	14.0	14.0	1：1
	中位～締った	4～ 8	12.0	12.0	1：1
砂 質 土	ゆるい～中位	0～30	13.5	27.0	1：2
	中位～締った	30以上	7.0	24.5	1：3.5
砂 礫 土	ゆるい～中位	0～50	14.4	21.6	1：1.5(止水目的)
	中位～締った	50以上	12.6	18.9	1：1.5(止水目的)

2. 注入量

V = v ・ ρ ・ α

土 質	平 均 N 値	①	②	③=①×②	④	⑤	③×④	③×⑤	溶液型（水ガラス系薬液） 削 孔 長	土 被 り 長
		注入面積 A (m2)	注 入 高 m	注入対象土量 v (m3)	注入率 α (%)		注入量 V (キロリットル)		L (m)	L2 (m)
					瞬結型	緩結型	瞬結型	緩結型		
粘 性 土	3	5.68		0.00	14.0	14.0	0.000	0.000	0.821	1.321
砂 質 土	2	5.68	0.700	3.98	13.5	27.0	0.537	1.075	1.200	
砂 礫 土	21	5.68	1.200	6.82	14.4	21.6	0.982	1.473	1.200	
計			1.900	10.80			1.519	2.548	3.221	

注入本数 (n) = 注入面積 (m2) / 1.00
= 5.68 / 1.00
= 6 本

3. 1本当り施工時間 (Ts)

(1) 1本当り機械準備時間 (T1) T1 = 14 分／本

(2) 1本当り削孔時間 (T2) T2 = Σ (γ 1 × L)

土 質	砂 礫 土	砂 質 土	粘 性 土
γ 1	8.0	5.0	4.0

粘性土		砂質土		砂礫土		T2 分／本
γ 1	L	γ 1	L	γ 1	L	
4.0	0.821	5.0	1.200	8.0	1.200	
						18.88

(3) 1本当り注入時間 (T3) T3 = Qs / qs

Qs リットル	qs リットル／分	T3 分／本
677.83	16	42.36

(4) 1本当り土被り引抜時間 (T4) T4 = γ 2 × L2

γ 2 分／m	L2 m	T4 分／本
2.0	1.321	2.64

(5) 1本当り施工時間 (Ts) Ts = T1 + T2 + T3 + T4

T1 分／本	T2 分／本	T3 分／本	T4 分／本	Ts 分／本
14	18.88	42.36	2.64	77.88

4. 注入材料使用量

Qs = (V × 1000) / n

V キロリットル	n 本	Qs リットル／本
4.07	6	677.83

	V キロリットル	n 本	Qs リットル／本
瞬結材	1.519	6	253.17
緩結材	2.548	6	424.67

5. 1日当り施工本数

N = (60 × H) / Ts × 2 (4)

H 時間	Ts 分／本	セット	N 本／日
6.3	77.88	2	9.71

消 耗 材 料 費 計 算 書

[illegible]

薬液注入計画二重管ストレーナ

注 入 箇 所	注入 方式	注入量 V kl	注入 本数 本	1 本 当り 注入量 Qs ℓ	削 孔 時 間 T2					注入 時間 T3 分	土被り引抜時間		1本当り 施工時間 Ts 分	1日当り 施工本数 N 本	施工日数		注入設備 据付解体 トラック 損料 運転日
					各土質毎の削孔長 ℓ0				T2= Σ γ 1 ×ℓ0 分		土被り長 ℓ2 m	T4= γ 2×ℓ2 分			実日数 日	供用 日数 日	
					粘性土 m	砂質土 m	砂礫土 m	計 m									
M.12坑口部	複相	8.20	12	683	0.802	1.200	1.200	3.202	18.81	42.69	1.302	2.60	78.10	9.68	1.2	1.6	1.2
M.13坑口工	複相	4.07	6	678	0.821	1.200	1.200	3.221	18.88	42.38	1.321	2.64	77.90	9.70	0.6	0.8	0.6

1本当り施工時間 Ts=T1+T2+T3+T4

1日当りの施工本数 N=60×H/Ts×2(4)

機械準備時間 T1=14分

削 孔 時 間 T2=Σ(γ 1×ℓ0)

注 入 時 間 T3=Qs/qs

土被引抜時間 T4=γ 2×ℓ2

γ 1: 各土質毎の削孔の単位作業時間(分/m)

(粘性土 4.0分/m, 砂質土 5.0分/m, 砂礫土 8.0分/m)

ℓ0: 各土質毎の削孔長(m)

qs: 単位時間当り注入量(ℓ/分)

N: 2(4)セット1日当たり施工本数(本/日)

H: 注入設備の1日当り実作業時間(時間)
(6.3時間)

Ts: 1本当り施工時間(分)

γ 2: 土被り引抜の単位作業時間(分/m)
(2分/m)

ℓ2: 土被り長(m)

ボーリングマシン

2 台

不稼働係数

1.3

数 量 計 算 書

(開削)

仕様書番号 下第 8－2 号

工 事 名 北切地区面整備（第 7 工区）工事

土工数量総括表(1/2)

(補助)

工 種 ・ 細 目	形 状 ・ 寸 法	単 位	数 量	摘 要		
【土 工】				φ 150	φ 200	取付管
舗装切断	As t ≤ 15cm	m	50	50.10		
〃	As 15 < t ≤ 30cm	m				
舗装取壊し	As BH0.28 t ≤ 10cm	m2	21	21.29		
〃	As BH0.45 t ≤ 10cm	m2				
〃	As BH0.28 10 < t ≤ 15cm	m2				
〃	As BH0.45 10 < t ≤ 15cm	m2				
〃	As BH0.28 15 < t ≤ 40cm	m2				
〃	As BH0.45 15 < t ≤ 40cm	m2				
機械掘削(在来土)	BH0.28	m3	70	71.69		
〃	BH0.45	m3				
機械掘削(岩)	BH0.28	m3				
〃	BH0.45	m3				
機械埋戻	砂 BH0.28	m3	5	4.67		
〃	〃 BH0.45	m3				
〃	流用土 BH0.28	m3	50	51.14		
〃	〃 BH0.45	m3				
〃	路床(購入土) BH0.28	m3	10	10.65		
〃	〃 BH0.45	m3				
〃	路床(RC-40) BH0.28	m3				
〃	〃 BH0.45	m3				
残塊処理	As BH0.28	m3	1	0.85		
〃	As BH0.45	m3				
	合計	m3	1			
残土処理	BH0.28	m3	15	14.87		
〃	BH0.45	m3				
	岩 BH0.28	m3				
	岩 BH0.45	m3				
	合計	m3	15			

[illegible]

(補助)

管布設工数量總括表(1/1)

(補助)

[illegible]

M12 1号組立マンホール数量総括表				
(補助)				
工 種 ・ 細 目	形 状 ・ 寸 法	単 位	数 量	摘 要
【1号組立マンホール】				
人孔鉄蓋	受枠共 車道(T-25)	組		昇降機能付
〃	〃 車道(T-14)	組	1	
〃	〃 歩道(T-14)	組		
調整金具	25mm	個		
〃	45mm	個	1	
調整リング	5cm	個		
〃	10cm	個	1	
〃	15cm	個		
斜 壁	30cm	個		
〃	45cm	個		
〃	60cm	個	1	
直 壁	30cm	個		
〃	60cm	個		
〃	90cm	個	1	
〃	120cm	個		
〃	150cm	個		
〃	180cm	個		
躯体ブロック	60cm	個		
〃	90cm	個		
〃	120cm	個		
〃	150cm	個		
〃	180cm	個	1	
底 版		個	1	
ブロック据付	人孔深 ～3.0m	ヶ所		
〃	人孔深 3.0m～4.0m	ヶ所	1	
〃	人孔深 4.0m～5.0m	ヶ所		
〃	人孔深 5.0m～6.0m	ヶ所		
削孔工	VU φ 100	ヶ所		取付管
〃	VU φ 150	ヶ所		
〃	RS φ 300	ヶ所	1	
		ヶ所		
底部工	φ 150	ヶ所	1	
〃	φ 300	ヶ所		

M13 2号組立マンホール数量総括表				
(補助)				
工 種 ・ 細 目	形 状 ・ 寸 法	単 位	数 量	摘 要
【2号組立マンホール】				
人孔鉄蓋	受枠共 車道(T-25)	組		昇降機能付
〃	〃 車道(T-14)	組	1	
〃	〃 歩道(T-14)	組		
調整金具	25mm	個	1	
〃	45mm	個		
調整リング	5cm	個		
〃	10cm	個		
〃	15cm	個	1	
斜 壁	30cm	個		
〃	45cm	個		
〃	60cm	個	1	
直 壁	30cm	個		
〃	60cm	個		
〃	90cm	個	1	
〃	120cm	個		
〃	150cm	個		
〃	180cm	個		
躯体ブロック	60cm	個		
〃	90cm	個		
〃	120cm	個		
〃	150cm	個		
〃	180cm	個	1	
底 版		個	1	
ブロック据付	人孔深 ～3.0m	ヶ所		
〃	人孔深 3.0m～4.0m	ヶ所	1	
〃	人孔深 4.0m～5.0m	ヶ所		
〃	人孔深 5.0m～6.0m	ヶ所		
削孔工	VU φ 100	ヶ所		取付管
〃	VU φ 150	ヶ所		
〃	RS φ 300	ヶ所	1	
		ヶ所		
底部工	φ 150	ヶ所		
〃	φ 300	ヶ所	1	

土留工数量総括表

(補助)

[illegible]

管布設工数量計算書(VUφ150)

(補助)

路線 番号	人孔番号		管 径 (mm)	区間 距離 (m)	人孔内径		管 布 設 工									人孔外径		砂 基 礎 工					備 考
	下流側	上流側			控除長		管長 (m)	管本数 (本)	調整管 (m)	上流用 マンホール 継 手 L=500 (本)	副管用 マンホール 継 手 L=1000 (本)	下流用 マンホール 継 手 L=500 (本)	下流用 マンホール 継 手 L=1000 (本)	管止め キャップ (ヶ所)	マンホール用 可とう継手 (ヶ所)	控除長		90° 砂基礎 B=0.60 0.072m3/m (m)	90° 砂基礎 B=0.75 0.091m3/m (m)	90° 砂基礎 B=0.85 0.103m3/m (m)	90° 砂基礎 B=1.00 0.122m3/m (m)	90° 砂基礎 B=1.10 0.134m3/m (m)	
					下流側	上流側										下流側	上流側						

1415	M11+23.95	M12	150	25.05		0.442	24.61	6	0.61						1		0.525			24.53			BH0.28

管 布 設 土 工 数 量 計 算 書 (VU φ 150) (補助)

(補助)

[illegible]

(補助)

[illegible]

(VU ϕ 150)

(補助)

[illegible]

舗装工数量計算書(VUφ150)

(補助)

路線 番号	人孔番号		管 径	区間 距離	町道(1)		町道(2)						国道21号線 (車道)		国道21号線 (歩道)										備 考		
	下流側	上流側			仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧		仮復旧				
					仮復旧	面積	仮復旧	面積	仮復旧	面積	仮復旧	面積	仮復旧	面積	仮復旧	面積	仮復旧	面積	仮復旧	面積	仮復旧	面積	仮復旧	面積			
			(mm)	(m)	(m)	(m2)	(m)	(m2)	(m)	(m2)	(m)	(m2)	(m)	(m2)	(m)	(m2)	(m)	(m2)	(m)	(m2)	(m)	(m2)	(m)	(m2)	(m)	(m2)	
1415	M11+23.95	M12	150	25.05	0.850	21.29																				町道(1)	
					</																						

1号組立マンホール材料表

(補助)

[illegible]

2号組立マンホール材料表

(補助)

[illegible]

国步(推) A-1-25

※ 上段：変更設計 下段：当初設計

合計	11.70 t
----	---------

参考

機材質量 H=	2.00m	6.10t/15m	(	12.0 /30m)
	2.50m	7.40t/15m	(	14.6 /30m)
	3.00m	9.40t/15m	(	18.4 /30m)
	3.50m	11.70t/15m	(	23.0 /30m)
	4.00m	18.60t/15m	(	32.7 /30m)